



わだいなすき

第38号 平成24年10月25日発行

発行者：NPO法人和田地域づくり協議会『WAO!』

連絡先：住所 南房総市和田町仁我浦206 和田地域センター内

歩け歩け大会の開催

地域づくり協議会「WAO!」の生きがい部会では、昨年度に続き歩け歩け大会を行います。昨年は南三原駅からシェークスピアカントリーパークへ行き、そこから海岸線を和田漁港付近まで歩きました。

今年は11月7日に「道の駅和田浦WA・O!」がオープンすることを記念して、道の駅を発着とした計画で考えました。さらに最近では、寺社にある彫り物などの文化財に親しむ活動が、各地で行われています。そこで今回は、和田地区の文化財等を巡る歩け歩け大会にしようと、**11月18日(日)**実施予定で次のように計画しました。



龍の彫り物

道の駅和田浦WA・O! →→→仁我浦区・熊野神社→→→柴区・御霊神社→→→抱湖園→→→

9:15 集合 9:30 発 9:40～9:50 10:10～10:20 10:40～10:55

→花園区・諏訪神社→→→トイレ休憩→→→道の駅和田浦WA・O! (昼食)

11:05～11:15 11:25～11:30 11:50 着予定

参加費は無料で、昼食は各自で道の駅等でお願ひします。講師は丸山公民館長の諏訪彰義さんです。**申込先は47-3427で、11月9日(金)までに申し込んでください。**

グラウンドゴルフ練習及び大会

生きがい部会では、地域の方々の健康の保持増進と親睦を深めることをねらいとして、グラウンドゴルフの練習に9月から取り組んでいます。この練習は和田地区グラウンドゴルフ連盟のご協力を得て、ルールやスコアのつけ方などを学んでいます。

第1回の練習会は9月15日(土)の午後1時から、和田地域福祉センター「やすらぎ」多目的グラウンドで行われました。グラウンドゴルフの基本的なルールはゴルフと似ていますが、違う点もあります。8ホールを回ると1ラウンドであり、それを前半に2ラウンド、後半に2ラウンドの合計打数で争うゲームです。もちろん少ない打数の方がよい成績です。



青い空のもとでの練習です

今回の練習は土曜日でしたので、和田浦クラブの練習に参加(水曜日はホールインワン黒岩の練習に参加)する形で行われました。はじめのころは、ボールをどのくらいの力で打ったらどれくらい飛ぶのか、わからない中での練習でした。さすが和田浦クラブの皆さんはうまいものです。1打打つとホールの近くまで寄っていきます。私たちも練習するに従って力の入れ加減がわかってきたのですが、芝生等の関係でその通りにいくものではありません。思い通りにいかないからこそ、ゲームのおもしろさが増すのかもしれない。

この後、10月31日(水)と11月17日(土)、28日(水)に練習会を持ち、**12月9日(日)に和田地域づくり協議会主催のグラウンドゴルフ大会を行います。**大会への参加希望ならびに練習生の募集を行っていますので、地域づくり協議会事務局までご一報ください。参加費は無料で、大会にはちょっとした賞品を用意する予定です。ご一緒に、健康の保持増進と親睦を深めていきましょう。**申込先は47-3427で、11月30日(金)までに申し込んでください。**

道の駅・オープニングイベント

南房総市に8番目の道の駅として「道の駅和田浦WA・O!」が、11月7日(水)にオープンすることはすでにお知らせしました。今回は、7日以降の予定や10日(土)11日(日)に行われるオープニングイベントについてお知らせします。



斜め上空からの様子

7日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・午前中は式典が行われます。 ・正午から直売所や売店、レストランが順次営業をはじめます。
8日(木) 9日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・通常営業で開業感謝祭となります。
10日(土) 11日(日)	<p>オープニングイベントとして、次のことを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各団体(スポーツ少年団など)による模擬店 ・いさな朝市 ・親子体験教室 ・キッズリズムミック ・松風太鼓 ・踊り ・もち投げ(10日) ・もちつき(11日) ・庖丁式(11日)

コミュニティーセンターの両脇にできた、ギャラリーと生きがいラウンジは7日からオープンします。ギャラリーは「くじらぼ広場」として、鯨に関する貴重な資料の数々を展示します。生きがいラウンジでは、行事がある時に「なごみカフェ」が開店し、人々の交流の場となります。そして、和田地域づくり協議会の各部会の活動の様子を写真で紹介いたします。さらにコミセンの1階では、市文化協会和田支部の各サークルによる作品展示も行います。和田地域づくり協議会はこれらのスペース充実のために、今後も協力していきます。

和田地域センターは従来と同様、コミュニティーセンターの1階にあります。



駐車場付近からの正面

和田のボランティア団体

私達の住む和田地区には、ボランティア活動に取り組んでいる方々が多くいらっしゃいます。その方々を随時紹介しています。今号は次の団体です。

南三原地区小域ボランティア

小域ボランティアの皆さんをお訪ねしたのは、南三原地区の一人暮らしの老人を対象とした配食サービスの日でした。南三原地区小域ボランティアの活動は、3つあるそうです。

まず1つめが、今回お訪ねした配食のサービスです。地域福祉センター「やすらぎ」を訪れ、配食の準備の様子を取材させていただきました。南三原地区小域ボランティアのメンバーは全部で31名であり、これを3班に分け、月ごとに班を割り振り配食サービスに取り組んでいます。

この日のメニューは三色ご飯(鮭、玉子、青じそ)、すきやき風の煮物、酢の物、パイナップルでした。作っている時の様子は、おそろいのエプロンやマスクで身を固めた11人の皆さんが、ていねいに、しかもてきぱきと進めていました。できあがった食事は、民生委員の方々が地区ごと配達してくれています。



盛りつけ作業の様子



ふれあい会食会

2つめはふれあい会食会への参加です。南三原地区の高齢者と南三原小3年生の会食会に、昼食の配食で参加しました。今年は10月9日に「やすらぎ」で行われました。

3つめは福祉バザーへの参加です。今年も11月23日に「やすらぎ」で行われます。

作業後に皆さんに取材すると「楽しみながら参加している」とのことで、笑顔が絶えないことが印象的でした。